

※新聞記事のレイアウトを変更しております。

【質問】看護師になるにはさまざまな方法があるようですが、その違いにより働き方が変わるのでしょくか。

(17歳高校生)

## 看護職

【回答】「看護師さん」と呼ばれる看護職には、厚生労働大臣が資格を発行する看護師と、都道府県知事が発行する准看護師の二つがあります。

准看護師にも4年制の看護大卒業と3年制の専門学校卒業、さらに准看護師の資格を取った後に専門学校を卒業した人がいます。准看護師には、高校の衛生看護科や准看護師養成所を卒業した人がいて、看護師となるにはさまざまな方法があります。

## 活躍できる場所多岐に

## 患者に寄り添う身近な存在

皆さんが各資格者を区別せず「看護師さん」と呼ぶように、資格取得の違いによって働く場所や働き方に大きな違いはありません。4年制大卒の看護師は、専門学校卒の看護師に比べ給与が少し高く、昇級が早くなることが多いようです。カリキュラムによっては、准看護師は看護師に比べ給与が低く、加えて病院では一定数以上の看護師の配置が求められるため、准看護師はどちらかといえれば大病院よりも街の診療所で働く場合が多くなります。しかし大病院で働くことができない訳ではありません。資格取得後の働き方によ



大学卒業後すぐに助産師や保健師の国家試験資格を得ることもできます。

では、技術的にも看護師を超える人もいます。ただし法律上は准看護師は医師や看護師の指示に従って、傷病者や産後間もない女性の看護、診療の補助を行なうことと規定されています。看護職が働く場所は医療機関だけではなく、患者に寄り添う身近な存在として、企業や学校、保育園などさまざまな職場があります。最近では医療の高度化に伴い、その重要性が増しています。研修を積んで特別な医療行為を行えるようにもなり、活躍の場所も多岐にわたるようになりました。

一方で、かつては「白衣の天使」と呼ばれ憧れの職業であった看護職も、最近では「3K」を代表する厳しい職業の一つとして挙げられるようになりました。いろんな理由で離職する人もおり、慢性的な看護職不足になっています。看護職は医師のパートナーとして欠くことができません。病気で苦しむ患者にとっては、医師以上に身近に寄り添ってくれる頼もしい存在です。医師会や看護協会では、看護師・准看護師養成所の運営や就労支援を行い、看護職不足問題の解決に尽力しています。看護職に就き病気で困っている人の助けになってくれることを願っています。

(県医師会)

### 質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。